劇団ぶどうの木

母と暮せば

石巻のための
チャリティー上演会

1948年8月9日、長崎。
助産婦をして暮らす伸子の前に、
3年前に原爆で亡くしたはずの息子・浩二がひょっこり現れた。
不思議なことに、その日から浩二は伸子の前に時々現れるようになり
二人は懐かしい日々を語り合う。
3年の歳月を経て、母と息子、ふたりで過ごす時間は特別なものだった。
それは永遠に続くように思えたが――。

2016年7月18日（月・祝）

第一回　開演 15:00（開場 14:30）
第二回　開演 18:00（開場 17:30）

入場無料

脚本／山田洋次　平松恵美子
演出・舞台監督／今井勝海
音響／安部寿弥
照明／田中博子
映像録画／野村剛
制作／劇団ぶどうの木

出演／
山木龍生　園田若菜
油井涼香　松本友彦
呉　美奈　谷村貴恵
呉　そら　菅原　章
ほか

※当日、お茶っこはうすオアシスのための支援金を募らせていただきます。

「お茶っこはうすオアシス」とは … 2011 年の東日本大震災を受けて、一般財団法人オアシスによる被災地支援活動の拠点「地域復興支援センター」として宮城県石巻市八幡町に開所。5年を経た現在も地元の人々に憩いの場として親しまれている。

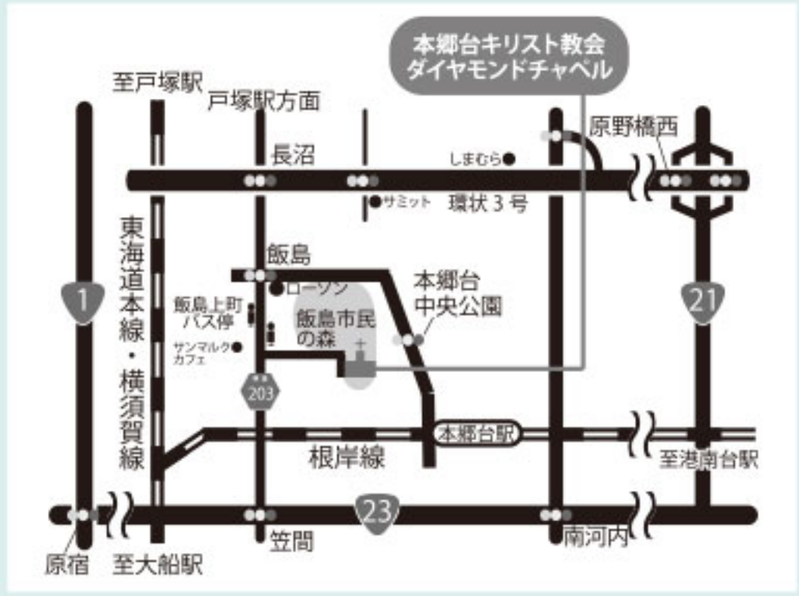
お問い合わせ／劇団ぶどうの木事務局　045-891-7839（平日 10 時～ 18 時）
budounoki_gekidan@yahoo.co.jp　http://www.budou-no-ki.jp/

劇団紹介／
「わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。」（聖書）
2006年より栄区を中心に活動を開始。舞台を通してひとりひとりが祝福につながる枝として豊かな実を結ぶことを願い、神の愛をテーマに公演活動を行なっています。近年は小中学生が主体となった演劇公演の機会も設けています。

主な上演作品／「クリスマス・キャロル」
「塩狩峠」「父と暮せば」「したきりすずめのクリスマス」

会場／本郷台キリスト教会 ダイヤモンドチャペル
〒244-0842 神奈川県横浜市栄区飯島町 2441-10

送迎バス／JR本郷台駅発 14:20/14:40/17:20/17:40



戸塚駅（江ノ電バス）から大船駅・平島行で飯島上町下車　徒歩5分
大船駅（江ノ電バス）から戸塚駅行で飯島上町下車　徒歩6分
本郷台駅から戸塚駅・平島行で飯島上町下車　徒歩7分